

まなびの森

校長通信第5号 令和元年.7.19
廿日市市立吉和小中学校
校長 森岡 勝司
TEL(0829)77-2010

教育目標「夢や目標をもち、自己実現をめざす児童生徒の育成」

夏休みが始まります！計画的に充実した夏休みにしていきましょう！

早いもので明日から夏休みを迎えます。児童生徒の皆さんはさぞかし楽しみにしていることと思います。保護者の皆様にとっては少し大変？のようですが、折角の機会を親子の対話の時間ととらえて一緒に掃除をし、料理を作り、家のお手伝いをさせてください。家のお手伝いは学校からも子どもたちにミッションとして伝えています。



児童生徒の皆さん！親孝行の夏休みにしてくださいね。そして小中学生の本分である学習も宿題をもとに計画的に行ってください。夏休みの終わりに泣きながらの勉強にはならないように頑張ってください。

さて、吉和にはウッドワン美術館という素晴らしい文化の薫り高い美術館があります。私も何度か来館し美術作品を鑑賞しました。作品の前に立つと、作品と自分とが向き合っ、何ともいえない非日常の空間に浸ることができます。作品が何を自分に訴えているのかを想像するのが楽しくて、幸せな空間と言えるでしょう。

7月5日は、「動物写真家 浅尾省五と野生の仲間たち」のオープニングに小5・6年と中1・2年とともに参加させていただきました。浅尾氏の説明を聴きながら、作品にこめられた思いを知ることにより、あらためて命の尊さや家族のありがたみを感じたひと時でした。なお、今月22日には同美術館で作品の模写（美術授業）を行う予定です。お楽しみに！

児童生徒の感想を抜粋して紹介します。

- ◎自然の野生動物たちの生き方がよくわかりました。僕も動物たちの生き方を写真におさめてみたいです。これからも生き物たちの生き方を写真に撮ってほしいと思いました。（小6年男子）
- ◎私は「人間と共生する動物」という言葉が一番記憶に残っています。写真を撮るためにその場所で何時間、何日、何週間も待ったら疲れることもあるのに、本当にいい写真を撮っていたのですごいと思いました。
- ◎今日の写真を見て動物も人間も変わらないんだなあと思いました。動物界にもカレンダーがあることに驚きました。私はずっと動物の行動の仕方はあまり考えていないのかと思っていたのですが、動物たちもしっかり考えていることを実感することができました。私も一度は奇跡の写真を撮ってみたいです。（中2年女子）